

外国人児童生徒等に関する「家庭環境票」

※このシートは個人情報関係の書類です。必ず鍵のかかる場所で保管してください。

フリガナ 本名 ※在留カードの表記のとおり ※通称名は括弧書きで記載			
名前 ※名札等の表記(カタカナ)			性別 ※記載は任意
学校での呼び方			
国籍 (出身国・地域)	()		
生年月日	年 月 日	来日(帰国)年月日 ※特別永住者は記載不要	年 月 日
在留資格	特別永住・留学・永住者の配偶者等・定住者・家族滞在・その他()		
在日予定期間	(年 月まで) ・ 永住 ・ 不明		
言語	母語		
	母語以外に会話できる言語		
母語での学習経験	最終学齢	()学年 (年 月修了)	
	好きな(得意な)教科		
	嫌いな(苦手な)教科		
日本語の習得状況 (注)	会話	十分できる・日常会話はできる・簡単な日常会話はできる・ほとんどできない	
	読む	漢字が読める・ひらがなが読める・ひらがなが少し読める・ほとんど読めない	
	書く	漢字が書ける・ひらがなが書ける・ひらがなが少し書ける・ほとんど書けない	
趣味や特技			
進路希望 将来の夢・職業			

現住所					
緊急連絡先		TEL			
家族構成	名前	続柄	国籍	本人との言語	日本語理解の状況等
学校からのお知らせの言語	日本語(配慮不要) ・ 日本語(ふりがな付) ・ ローマ字 ・ その他				
保護者会等で通訳が必要な場合、日本語を援助してくれる知人 <small>※本人の了解を得て記入すること</small>	フリガナ 名前(所属)				
	連絡先				
特に知っておいてほしいこと・配慮してほしいこと					

注) 日本語の習得状況(児童生徒)については、本人の日本語の能力を把握すると同時に、どのような学習支援が必要であるか、教科学習支援のあり方を検討するため、「外国人児童生徒等のことばの力のアセスメント」(文部科学省・R7年4月)を参考にしてください。

※文部科学省のホームページはこちらから →



外国人児童生徒等に関する「家庭環境票」

の番号は、活用の手引きの＜聞き取り・記入に係る留意点＞に対応しています。

※このシートは個人情報関係の書類です。必ず鍵のかかる場所で保管してください。

フリガナ 本名 ※在留カードの表記のとおり ※通称名は括弧書きで記載			
名前 ※名札等の表記(カタカナ)	①	性別 ※記載は任意	②
学校での呼び方			
国籍 (出身国・地域)	③	A国 (A国〇〇省・州)	
生年月日	年 月 日	来日(帰国)年月日 ※特別永住者は記載不要	④ 年 月 日
在留資格	⑤	特別永住・留学・永住者の配偶者等・定住者・ <u>家族滞在</u> ・その他()	
在日予定期間	(年 月まで) ・ 永住 ・ <u>不明</u>		
言語	⑥	母語	A語
		母語以外に会話できる言語	英語
母語での学習経験	最終学齢	(小学校 3) 学年 (2023 年 8 月修了)	
	好きな(得意な)教科	数学	
	嫌いな(苦手な)教科	図工	
日本語の習得状況 (注)	会話	十分できる・ <u>日常会話はできる</u> ・簡単な日常会話はできる・ほとんどできない	
	読む	漢字が読める・ひらがなが読める・ <u>ひらがなが少し読める</u> ・ほとんど読めない	
	書く	漢字が書ける・ひらがなが書ける・ <u>ひらがなが少し書ける</u> ・ほとんど書けない	
趣味や特技	ダンス		
進路希望 将来の夢・職業	日本の専門学校(IT系) ※家族滞在で通学可 日本国内の企業への就職・プログラマー ※就労ビザへの変更が必要		

現住所					
緊急連絡先		TEL 父:(携帯)〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇			
家族構成	名前	続柄	国籍	本人との言語	日本語理解の状況等
		父	A国	A国語	簡単な日本語での会話が可能
		母	A国	A国語	日本語での会話は難しい
		兄	A国	日本語 A国語	日本語での会話が可能
学校からのお知らせの言語	日本語(配慮不要) ・ 日本語(ふりがな付) ・ ローマ字 ・ その他				
保護者会等で通訳が必要な場合、日本語を援助してくれる知人 ※本人の了解を得て記入すること	フリガナ 名前(所属)				
	連絡先				
特に知っておいてほしいこと・配慮してほしいこと	<p>〇〇が食べられない。</p> <p>※配慮してほしいことについて尋ねた時に、信仰等さまざまな理由により食事の際に食べられないものがあることを伝えられる場合があります。その場合、給食等で配慮が必要になります。</p>				

注) 日本語の習得状況(児童生徒)については、本人の日本語の能力を把握すると同時に、どのような学習支援が必要であるか、教科学習支援のあり方を検討するため、「外国人児童生徒等のことばの力のアセスメント」(文部科学省・R7年4月)を参考にしてください。

※文部科学省のホームページはこちらから →

